

癌化学療法輸液約束処方 非ホジキンリンパ腫

癌種 マントル細胞リンパ腫
レジメン名 NHL7 VR-CAP

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	投与時間	1クール期間
リツキサン	リツキシマブ	-	375mg/m ²	div	DAY1	下記参照	21-28日間
エンドキサン	シクロホスファミド	CPA	750mg/m ²	div	DAY1	1.5時間	
ドキシソルビシン	塩酸ドキシソルビシン	ADR	50mg/m ²	div	DAY1	15分	
ベルケイド	ボルテゾミブ	BOR	1.3mg/m ²	IV/SC	DAY 1,4,8,11(オプション:1,8,15)		
プレドニン	プレドニゾロン	PSL	50 mg/m ²	po	DAY1-5	-	

VR-CAP

【DAY 1】

- ① NS 50ml + ポララミン 1A + ソルコーテフ 100mg / 15分 ☆別々のシリンジで混注
投与速度 [初回] 50ml/hr で開始し、30分毎に 50ml ずつ上げる(100→150→200・・・最大400ml/hr
[2回目以降] 100ml/hr で開始、30分毎に 100ml ずつ上げる(200 → 300→ 最大400ml/hr)
- ② NS 500ml + リツキサン mg /
③ NS 50ml + グラニセトロン 1A / 15分
- ④ NS 50ml + ドキシソルビシン mg / 15分
《皮下注》 《静注》
- ⑤ ベルケイド mg /皮下注 ⑤ <側管> ベルケイド mg / ワンショットIV
生食 20ml/ 前後10ml でフラッシュ
- ⑥ NS 250ml + エンドキサン mg / 1.5時間
- ⑦ NS 50ml / 全開

【DAY 4,8,11(またはDAY 8,15)】

- 《皮下注》 ベルケイド mg /皮下注
《静注》 ①生食100ml / 30分(ラインキープ用)
<側管> ベルケイド mg / ワンショットIV

< 調整方法 >

リツキサンは 1mg/ml となるように生理食塩水(5%Tzも可)で希釈する。(10倍希釈)
輸液バックは緩やかに混和する。振とうにより泡立つと抗体凝集がおきる。

< 備考 >

- ① 投与速度は 初回は50ml/hr から開始し、30分毎に 50ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ② 2回目以降は 100ml/hr から開始し、30分毎に 100ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ③ infusion reaction に注意(投与速度とIR発現は相関する)。投与再開する場合は 投与速度を半分以下に下げる。
- ④ 化療前に HBsAg,HBcAb,HBcAb 原則確認。(抗体陽性症例は投与中、投与終了後もHBVDNAをモニタリング)
- ⑤ リツキサンはフィルター(0.2μmのインラインフィルター:テルモ)使用可能。
- ⑥ ドキシソルビシン: 累積投与量依存的に心筋障害の発生頻度上昇。総投与量500mg/m²。
- ⑦ ドキシソルビシン: 壊死性抗がん剤であるため、血管外漏出に注意。